

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	港湾の堤外地における高潮防災対策の検討に必要な経費		<b>担当部局庁</b>	港湾局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度・平成23年度		<b>担当課室</b>	海岸・防災課		課長 丸山隆英		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	13 津波・高潮・侵食等による災害の防止・減災を推進する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	地球温暖化に伴う将来的な台風の大規模化、海面上昇等の危険性が指摘されている中、大規模な高潮等による浸水被害から港湾の堤防の外(堤外地)における経済活動を守るため、港湾の堤外地における浸水被害の特性及び危険性を把握するとともに、防災体制の構築に必要な支援策、関係者の連携のあり方等について検証することを目的とする。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	港湾の堤外地における高潮等による浸水被害の特性及び危険性を把握するとともに、防災体制の構築に必要な支援策、関係者の連携のあり方等について検証するため、下記の検討を行う。 (1)港湾の堤外地における浸水被害の特性及び危険性の把握、(2)民間事業者が講ずる防災対策の把握、(3)委員会の設置・検討、(4)防災訓練の実施、(5)港湾の堤外地における浸水被害に備えたBCP案の検討							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	13	-	-	
		補正予算	-	-	0	-	-	
		繰越し等	-	-	0	-	-	
		計	-	-	13	-	-	
		執行額	-	-	13	-	-	
	執行率(%)	-	-	99.4%	-	-		
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
			成果実績					
			達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	防災訓練と業務継続計画の検討を対象としたものであり、活動指標及び活動実績(アウトプット)を定めて実施するという性質のものではない		活動実績(当初見込み)			( )	( )	( )
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )		算出根拠					
<b>平成24・25年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	総合的物流体系整備推進調査費	0	0	事業廃止のため				
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>・中部地方整備局自らが業務発注を行っていることから、支出先、使途、事業の実施状況等は十分に把握している。</p> <p>・平成23年度までの検討結果をもって、事業目的の達成が見込まれていることから、平成24年度以降の実施の必要性が認められないため、事業を廃止する。</p> <p>・なお、今後は本事業で得られた成果を活用した取り組みを進めるものとする。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	事業目的の達成状況から、改めて予算措置を講ずる必要性はないと認められるため廃止事業とする。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	平成23年度限りの予算		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	1037

※平成23年度実績を記入

国土交通省  
13百万円

港湾の堤外地における高潮防  
災対策の検討にかかる予算の  
執行管理を行う。

A.中部地方整備局  
13百万円

港湾の堤外地における高潮防  
災対策の検討について必要な業務  
発注を行う。

【簡易公募プロポーザル方式】

B.公益法人(1団体)  
13百万円

港湾の堤外地における高潮被害の特性  
及び危険性の把握、港湾の堤外地に立  
地する企業等の高潮防災対策の実態把  
握、高潮対策及び高潮防災対策等

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.中部地方整備局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査費	港湾の堤外地における高潮防災対策 検討に係る経費	13			
計		13	計		0
B.(社)日本港湾協会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査費	平成23年度 港湾の堤外地における 高潮防災対策検討業務	13			
計		13	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 地方整備局(1機関)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中部地方整備局	港湾の堤外地における高潮防災対策検討に係る経費	13	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. 公益法人(1団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本港湾協会	平成23年度 港湾の堤外地における高潮防災対策検討業務	13	1	96
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					